

絶大なご信頼をいただく宮村式製茶機械

# 過熱エンジン

## 過熱蒸気発生装置

特許  
取得

### 温度調整付着火制御盤

過熱蒸気を設定温度に保つための装置です。

蒸気温度は、設定値・実測値がデジタル表示されます。



省エネ  
効果



過熱蒸気を使用するだけで

蒸しと乾燥を同時にすすめます

荒茶製造工程の  
ガス・重油使用量を  
削減できます!!

回転胴蒸機・グリーンアップと  
併設するとその効果を発揮!!



回転胴蒸機 + 過熱エンジン



グリーンアップ + 過熱エンジン

●仕様・デザイン等は、改良のため予告なく変更する場合があります。  
●印刷や紙の特性上、製品の写真は実際の色と異なる場合があります。

●製品に関する詳細につきましては、下記までお気軽にお問合せください。

株式会社 **宮村鐵互灰**

- 販売店 -

〒428-0037 静岡県島田市菊川 168 番地

TEL (0547) 46-3000(代) FAX (0547) 46-3003

# 過熱エンジン

## 過熱蒸気発生装置

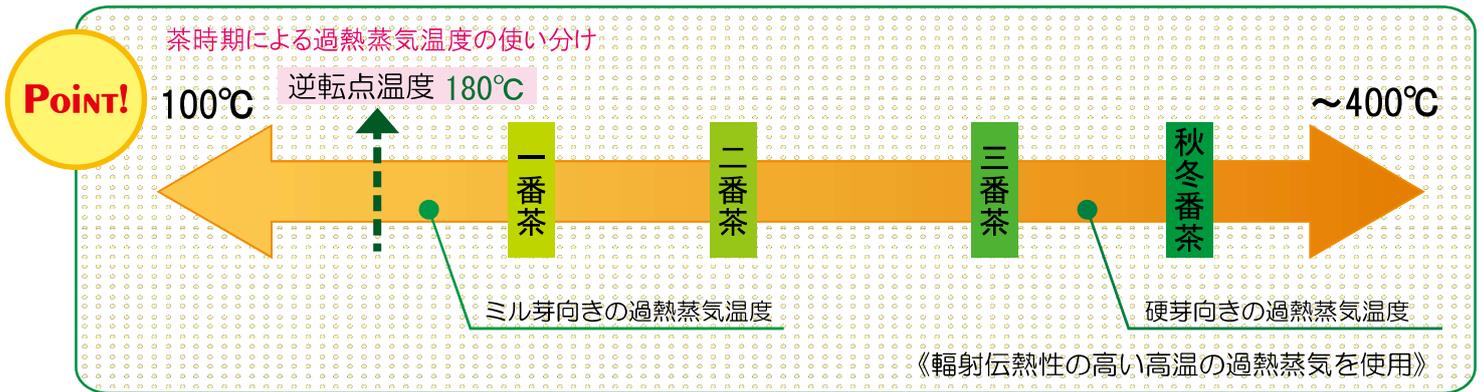
熱移動の三原則（熱伝導・輻射伝熱・対流伝熱）を利用し  
 ミル芽から硬葉まで・一番茶から秋冬番までムラ無く殺青します

### 〈加熱方法と伝熱方法〉

加熱方法	熱移動の三原則		
	熱伝導	輻射伝熱	対流伝熱
過熱蒸気	○	○	○
飽和蒸気	○	×	△
熱風加熱	×	×	○

### 〈過熱蒸気の使用方法〉

過熱蒸気は、逆転点温度を境に高温になるほど総熱量中の輻射伝熱の割合が高くなっていきます。この性質を利用し、最適な温度の過熱蒸気によって茶葉の熱処理をすることができます。また、伝熱効率が非常によくなるため、蒸気の使用量を削減することが可能になります。（省エネ効果）

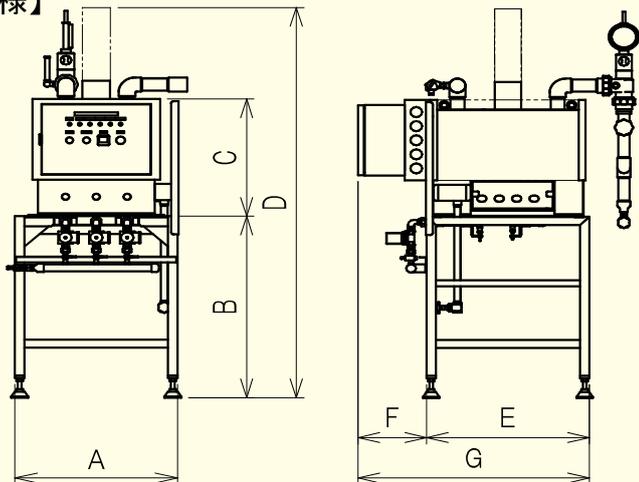


### 【過熱蒸気を利用した荒茶製造の特徴と効果】

- ◆ 熱移動の三原則を利用し、茶葉の酸化酵素を効率よく殺青します。青みの強い緑茶を製造することができます。
- ◆ 蒸気温度を調整することにより、全茶期を通して上芽から下葉・茎までムラなく蒸しあげることが出来ます。
- ◆ 硬化した茶葉も柔らかく蒸しあげることができ、粗揉工程での上乾き・精揉工程での白ずれが軽減します。
- ◆ 硬化した茶葉の茎臭・硬葉臭を軽減し、青臭みのないまろやかな味のお茶に仕上がります。
- ◆ 省エネ作用
  - \* 蒸と乾燥を同時に行うことが出来るため、処理能力の向上が期待できます。
  - \* 伝熱効率が高いため、蒸気量の削減が期待できます。

Ver.2410

### 【仕様】



#### 能力

型式	蒸気量[L/h]	蒸気温度[°C]	LPガス最大消費量[kg/h]
EN100	100	250~300	2.10
EN150	150	250~300	3.78
EN200	200	250~300	5.25

ガス圧力：低圧（2.55~3.30kPa）

#### 寸法

型式	A	B	C	D	E	F	G
EN100・150	670	900	580	1935	700	295	995
EN200	750	900	615	1970	850	295	1145

※空焚き保護回路装置設置時には、必ず取扱説明書を参照のうえ配線の施工をお願いします